

令和8年度（2026年度）（第2期試験）

東北大学大学院教育学研究科博士課程

（前期2年の課程・社会人特別選抜）

入学試験問題（小論文）

注 意

- 1 試験時間は120分。
- 2 問題紙は 5 枚(表紙を除く)、解答紙は 2 枚。
- 3 設問Ⅰ、設問Ⅱ…の解答はそれぞれ別の用紙に記入すること。
- 4 全ての解答紙に受験記号番号を記入すること。

設問 I

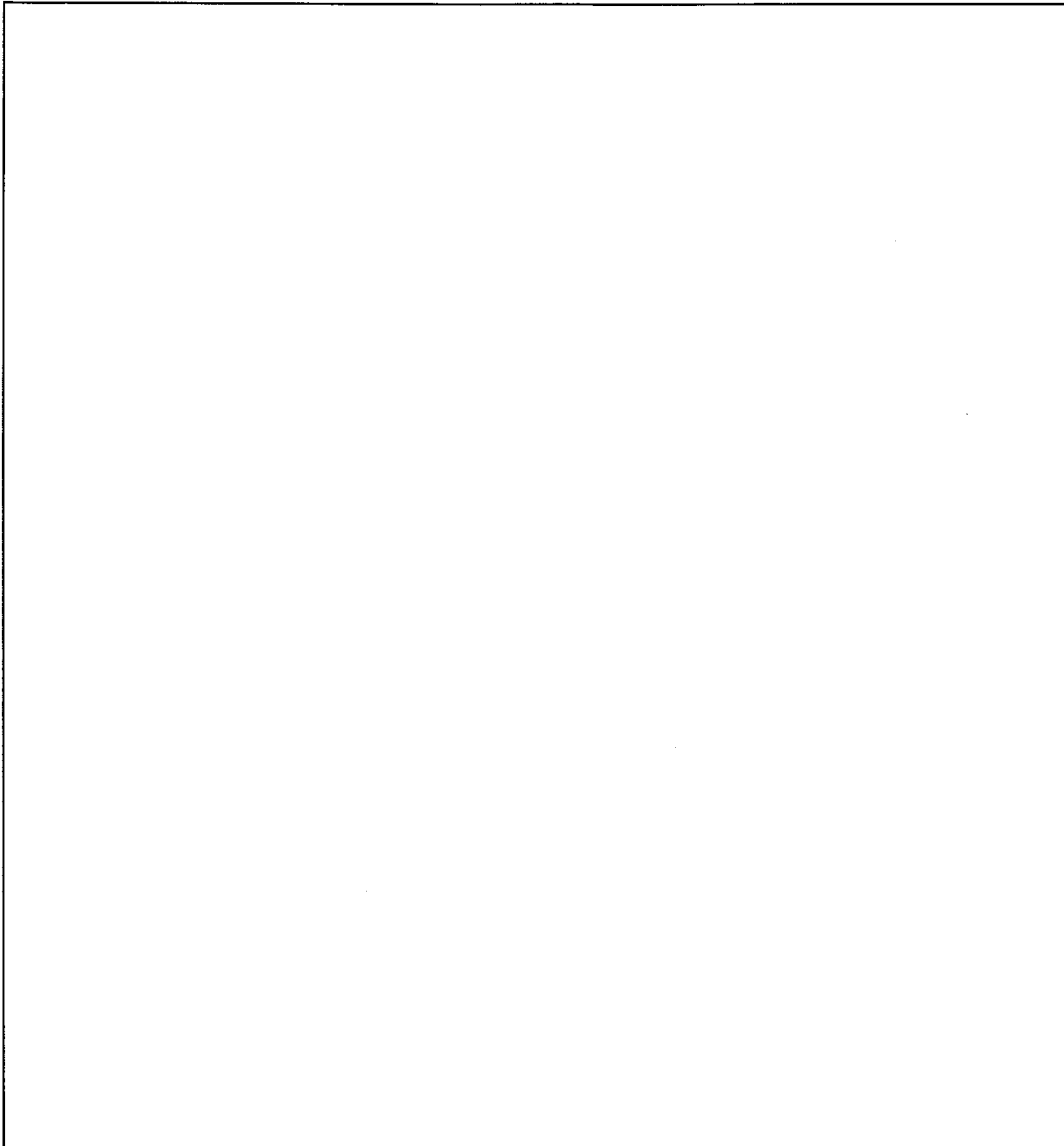
以下の文章を読み、問1、2に答えなさい。なお、解答は解答紙の1枚目に記し、合わせて1枚の分量程度とすること。ただし1枚を超えてはならない。

問1 下線部(1)の内容を本文に則して説明しなさい。

問2 発達心理学が科学として目指すべき方向性について著者の主張をまとめ、それに対するあなたの考えについて、自身の専門性を踏まえて論じなさい。

<ここに下記文献が入ります。>

浜田寿美男『「発達」を問うー今昔の対話 制度化の罫を超えるためにー』（ミネルヴァ書房、2023年、第5章発達心理学研究は人間理解を放棄したのか、pp.157-159）



出典：浜田寿美男『「発達」を問う－今昔の対話 制度化の罟を超えるために－』（ミネルヴァ書房、2023年、第5章発達心理学研究は人間理解を放棄したのか、pp.157-159）。一部改変。

設問Ⅱ 以下の問いに答えなさい。なお、解答は解答紙の2枚目に記し、合わせて1枚の分量程度にすること。ただし1枚を超えてはならない。

問1 資料1、資料2から読み取れることを論じなさい。

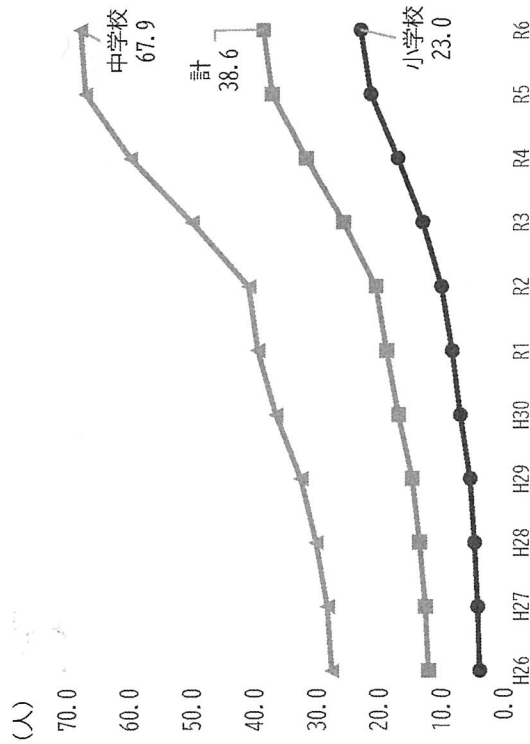
問2 問1で読み取った内容から、最も重要だとあなたが考えることを一つ挙げ、なぜそれが重要かの理由を述べた後に、あなたが挙げたことの原因を把握するための調査案を論じなさい。

出典:

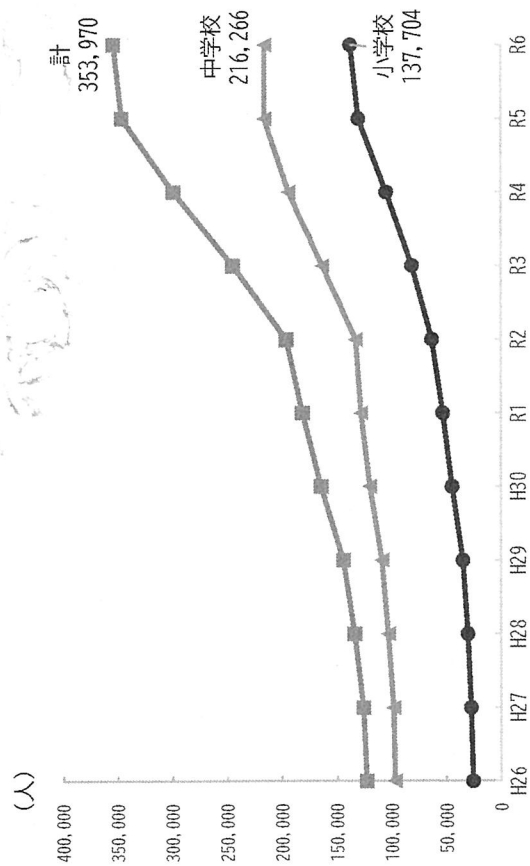
文部科学省「令和6年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果概要」(https://www.mext.go.jp/content/20251029-mxt_jidou02-100002753_2_5.pdf)より一部改変して作成。

資料1 小・中学校における不登校の状況について:不登校児童生徒数の推移

■ 1,000人当たりの不登校児童生徒数の推移



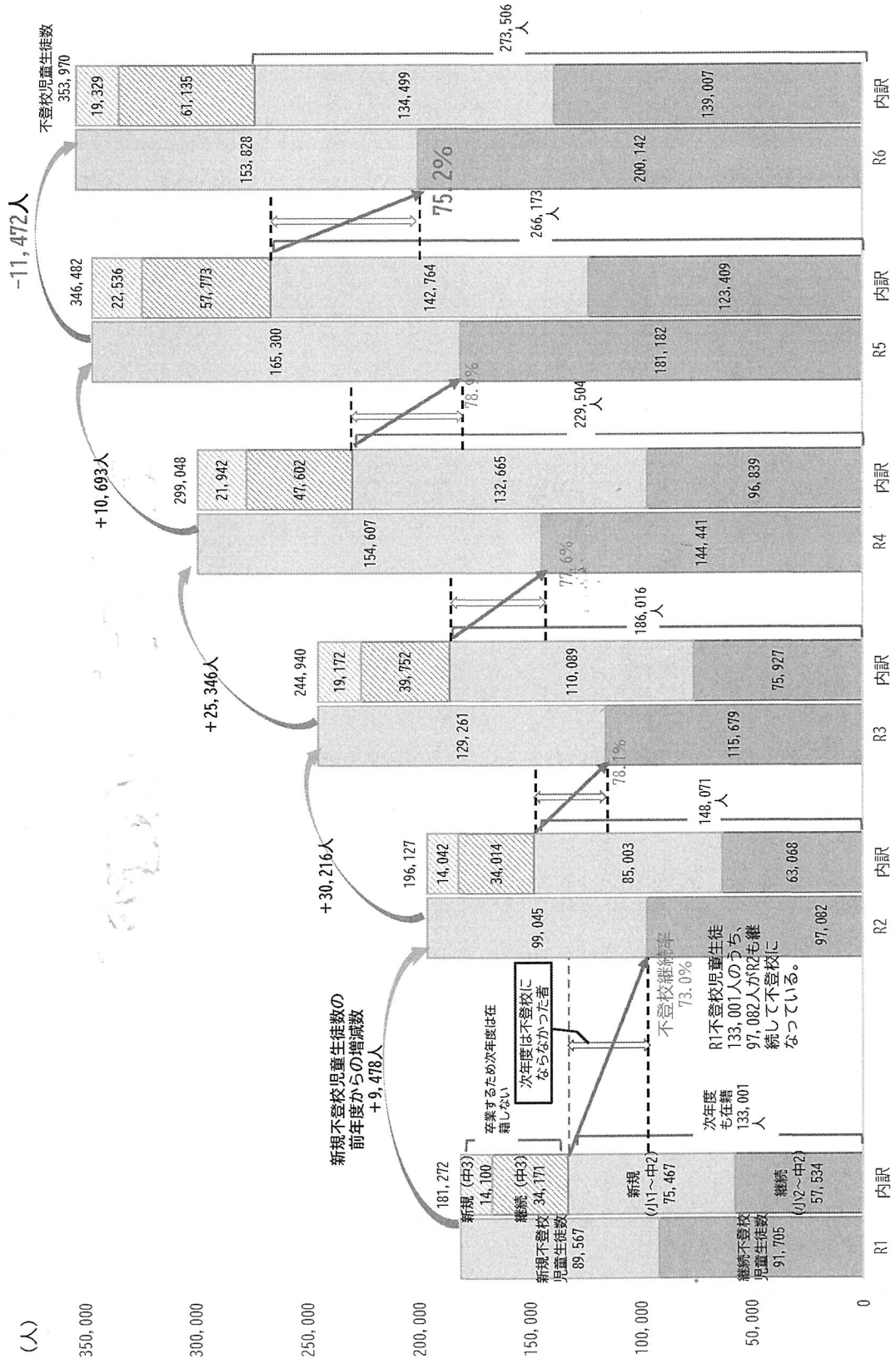
■ 不登校児童生徒数の推移



■ 不登校児童生徒数(上段)と1,000人当たりの不登校児童生徒数(下段)

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
小学校	25,864 3.9	27,583 4.2	30,448 4.7	35,032 5.4	44,841 7.0	53,350 8.3	63,350 10.0	81,498 13.0	105,112 17.0	130,370 21.4	137,704 23.0
中学校	97,033 27.6	98,408 28.3	103,235 30.1	108,999 32.5	119,687 36.5	127,922 39.4	132,777 40.9	163,442 50.0	193,936 59.8	216,112 67.1	216,266 67.9
合計	122,897 12.1	125,991 12.6	133,683 13.5	144,031 14.7	164,528 16.9	181,272 18.8	196,127 20.5	244,940 25.7	299,048 31.7	346,482 37.2	353,970 38.6

資料2 小・中学校における不登校の状況について：新規不登校児童生徒数及び不登校継続率の推移



令和8年度（2026年度）（第2期試験）

東北大学大学院教育学研究科博士課程

（前期2年の課程・一般選抜および社会人特別選抜
および外国人留学生特別選抜）

臨床心理学コース

入学試験問題（専門科目）

注 意

1. 試験時間は120分。
2. 問題紙は1枚（表紙を除く）、解答紙は5枚。
3. 解答は所定の用紙に記すこと（設問Ⅰ～設問Ⅲの解答は各1枚の解答紙を用いて、設問Ⅳの解答は2枚の解答紙を用いて、(1)～(4)を1枚目、(5)～(8)を2枚目に記入すること）。
4. 全ての解答紙に受験記号番号を記入すること。

…………臨床心理学コース…………

【設問Ⅰ】 不治の病に罹患し、死を前にしたクライアントの苦痛を軽減する支援において留意すべき事柄として、①心理職のクライアントに対する態度、②心理職の死生観、③医師と心理職との協働のあり方、④その他あなたが重要と感じる事柄について述べなさい。ただし、クライアントの意識状態は明晰である場合とする。 (20点)

【設問Ⅱ】 心理療法の効果要因について、ランバート (Lambert) らの研究などを参考に、考えるところを述べなさい。 (20点)

【設問Ⅲ】 不登校の中学生とその保護者が来談した際に、心理職として重要と思うアセスメントの視点と初回面接の方針について述べなさい。 (20点)

【設問Ⅳ】 以下の用語をそれぞれ5行程度で説明しなさい。 (各5点)

- (1) 児童相談所
- (2) 抗精神病薬
- (3) ストレンジ・シチュエーション法
- (4) ローカス・オブ・コントロール
- (5) 交流分析
- (6) 無条件の肯定的な配慮 (unconditional positive regard)
- (7) 投影法
- (8) 確認的因子分析

(以下余白)